

学校運営協議会 議事録

校名	府立吹田高等学校
校長名	守田 岳巳

開催日時	令和4年7月1日(金)15:00～16:30
開催場所	府立吹田高等学校 本館2階 会議室
出席者(委員)	岡崎守夫会長、北波道子委員、池谷綱記委員、河合克子委員、竹内必勝委員 松本光稔委員
出席者(学校)	守田岳巳校長、飯田卓教頭、湯木貞博事務長、加藤靖之首席、小澤靖典首席
傍聴者	0名
協議資料	令和4年度 学校経営計画及び学校評価
備考	

議題等(次第順)	
<ul style="list-style-type: none"> ・学校運営協議会実施要項と運営について ・会長、副会長の選出について ・令和4年度学校経営計画及び学校評価について ・その他 	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>○実施要項第9条第1項の規定に基づき委員の互選により、岡崎委員を会長に、北波委員を副会長に選任した。 ○令和4年度学校経営計画及び学校評価について以下のとおり、質疑応答・意見交換を行った。</p> <p>中期目標1. 関係 説明: 昨年度の提案を受け、まじめに取り組む生徒に力を入れ、遅刻指導を大きく変更し。指標も年間遅刻総数から年間遅刻数が0回の生徒数に変更した。 質問: 昨年度に比べて遅刻者が増えているのか。増えているとしたら、その原因は何か。 回答: 欠席0回の生徒は減っている。指導方法の変更も一因とは思いますが、今後、対応策等を検討していく。 質問: 吹田高校は駅から遠く、バスの便もほとんどないので、公共交通機関による通学が不便である。学区撤廃によって遠いところからくる生徒が増えたことも影響しているのではないかと。 回答: 確かにバスの便が増えると良いと考える。直接の改善策ではないが、正門前の信号機について警察と協議して押ボタンの切替時間を改善した結果、自転車の渋滞は今は大分改善された。 質問: 天候と遅刻とは関係がどれくらいあるか。 回答: 大いにある。時間にゆとりをもって臨む生徒ばかりではないので、ちょっとしたことで遅れてしまう。 質問: 頭髪指導について、同じ公立高校でも髪の毛を染めてピアスを良い高校もある。それで良いのか。 意見: その高校は自由度が高く、生徒に考えさせるという姿勢。学校によってそれぞれ課題が異なる。 質問: 校則で決まっていると思うが、寒い日に何故ジャージを着てはいけないのか。 回答: 生徒への伝え方としては、「フォーマルな」という言い方をしている。生徒も保護者に対して、「その服装で就職試験に臨みますか。」と言うと納得される。 質問: 令和2年度の学校行事における自主性・積極性に関する肯定率が極めて高かった理由を分析しているか。 回答: コロナ禍で学校行事がほとんどできなかった中で、クラス単位や学年単位で評価されたと考える。</p> <p>中期目標2. 関係 質問: 進学クラスに入ったら、多くの生徒が難関人気大学へ進学されるのか。 回答: 毎年数人ではあるが、進学クラスができるまでは、関関同立クラスへの進学は皆無だった。進学クラスと普通クラスとでは授業の雰囲気も違う。英語などは、教科書も違うものを使っているし、授業内容も受験を目指すもの。手前味噌だが、良い取組と思う。</p> <p>中期目標3. 関係 中期目標4. 関係 全体を通して 意見: 中学校でも一人一台端末が始まってから日々悩んでいる。生徒個々人で大きな差がある。簡単に計算ができる生徒もいれば、全くタイピングもできない生徒もいる。このような差がある生徒を高校は受け入れていかなければならない。 意見: 今の時代スマートフォンが非常に重要となっている。また、この4月から18歳から成人となることとなった。高等学校だけではなく、今の社会そのものが18歳で成人なるという前提に追いついていない。単に機器を使えるだけではなく、それに対する適正さや社会的認識が出来ていない。子どもたち一人一人の教育レベルだけでなく、社会的にも統合して行く必要がある。</p>	

次回の会議日程	
日時	令和4年11月25日(金)
会場	府立吹田高等学校 本館2階 会議室